

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリキッズ四日市西伊倉		
○保護者評価実施期間	2024年12月16日	～	2025年1月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数) 32
○従業者評価実施期間	2025年1月21日	～	2025年1月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	6時間の預かり型の児童発達支援ということ。	幼稚園や保育園後にも利用できるように送迎に行っている。	特になし。
2	母子分離でのサービスの為、児童は保護者のいない環境で過ごす事に慣れ、今後の幼稚園、保育園に少しでも慣れていけるように支援している。 又、保護者と離れ過ごす時間を作ってあげる事で、保護者のレスパイトにも繋がっていると考えています。	子ども預ける事に抵抗がある保護者については、「いつでも見学にきて大丈夫です。」と伝え定期に見学できる場を提供したり、親と離れる事でのメリット等を伝えるようにしています。	特になし。
3	同じ敷地内に放課後デイサービスも運営しており、スムーズに放課後デイサービスに移行出来る。	土曜日や祝日の日には、放課後デイサービスの児童とも交流する機会を設けていきます。	特になし。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団での療育の為、個別療育のようなきめ細かな個別での対応が難しい。	特になし。	事業所の特性としている為、個別療育が必要な児童については、見学や面談の際に他の事業所との併用利用等を勧めたりしています。
2	保護者との話す機会が少ない。 送迎の際の少しの時間しか会話の時間がない。送迎の途中で長話等が出来ない等の理由により。	特になし。	定期的な面談の実施、電話でのコミュニケーションが取れるような体制を設けています。
3			